

## 児童生徒への意識・実態調査（愛知県総合教育センター実施） （平成26年5～7月）

愛知県総合教育センターでは、豊かな人間性を育む指導のあり方に関する研究調査事業の基礎資料とするため、児童生徒及び保護者への意識・実態調査を実施した。

次期愛知県教育振興基本計画の策定に向けた参考資料として、本報告書では、あいちの教育に関するアクションプランⅡのめざす「あいちの人間像」に関わる、同調査の児童生徒を対象とした主な項目の結果について掲載する。

### <めざす「あいちの人間像」>

- かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間
- 自らの人生をたくましく切り拓き、社会に生かすことのできる人間
- 健やかな体をつちかい、豊かな文化を継承し創造することのできる人間
- 次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間

### 調査対象児童生徒：1,569人

- ・ 県内から抽出した小学校に在籍する第5学年の児童 470人
- ・ 県内から抽出した中学校に在籍する第2学年の生徒 580人
- ・ 県内から抽出した高等学校に在籍する第2学年の生徒 499人
- ・ 県内から抽出した特別支援学校に在籍する小学部第5学年、中学部第2学年、高等部第2学年の児童生徒 20人

### 調査時期：平成26年5～7月

注) 調査結果における「小5」「小学5年生」、「中2」「中学2年生」、「高2」「高校2年生」は、調査対象児童生徒のうち、それぞれ以下の者の回答を集計した。

「小5」「小学5年生」

小学校第5年生の児童と、特別支援学校小学部第5学年の児童の合計

「中2」「中学2年生」

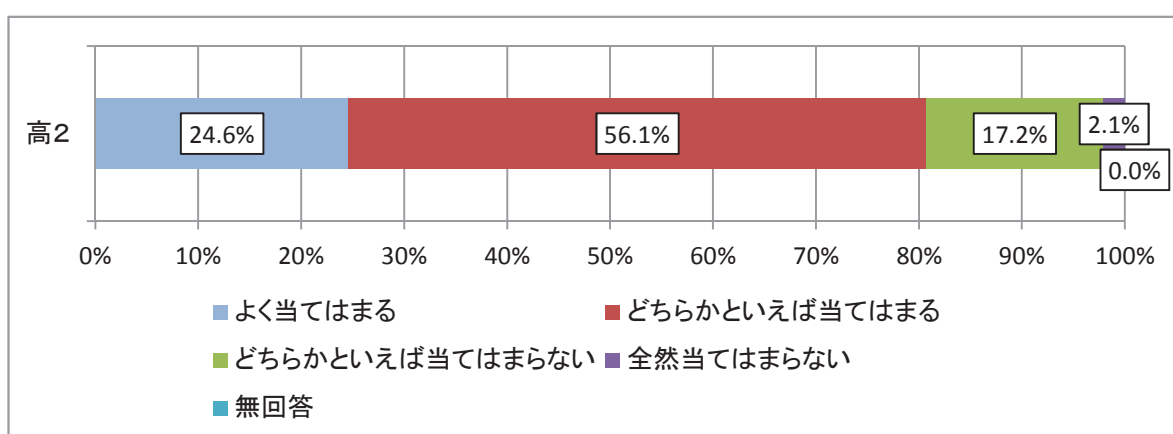
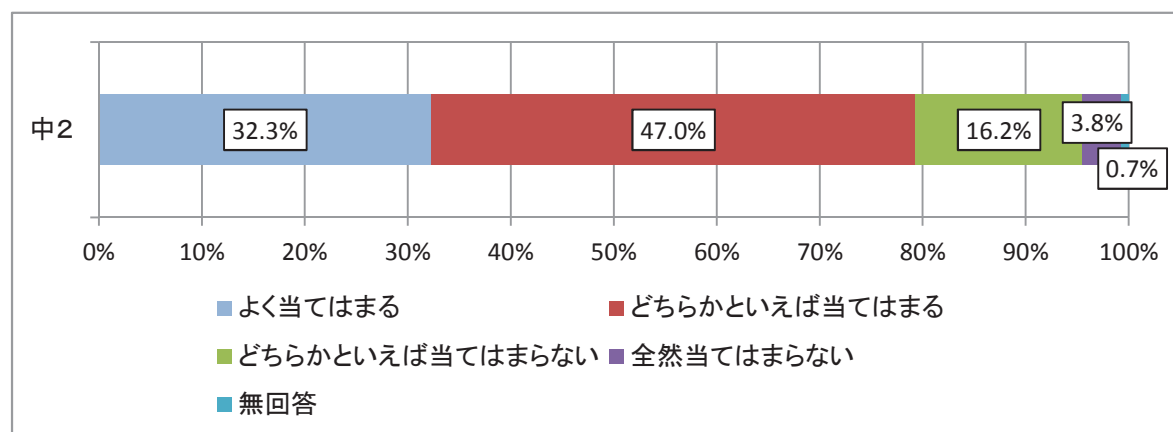
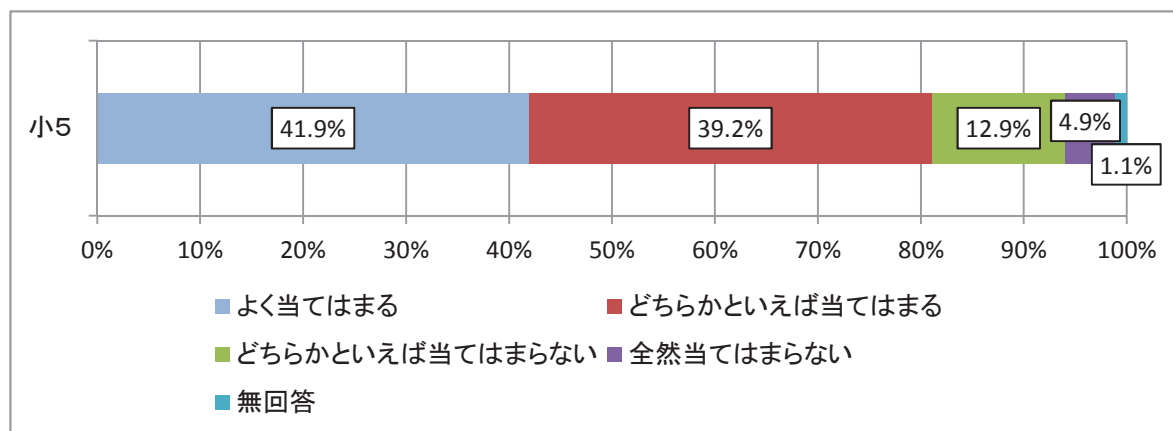
中学校第2年生の生徒と、特別支援学校中学部第2学年の生徒の合計

「高2」「高校2年生」

高等学校第2年生の生徒と、特別支援学校高等部第2学年の生徒の合計

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

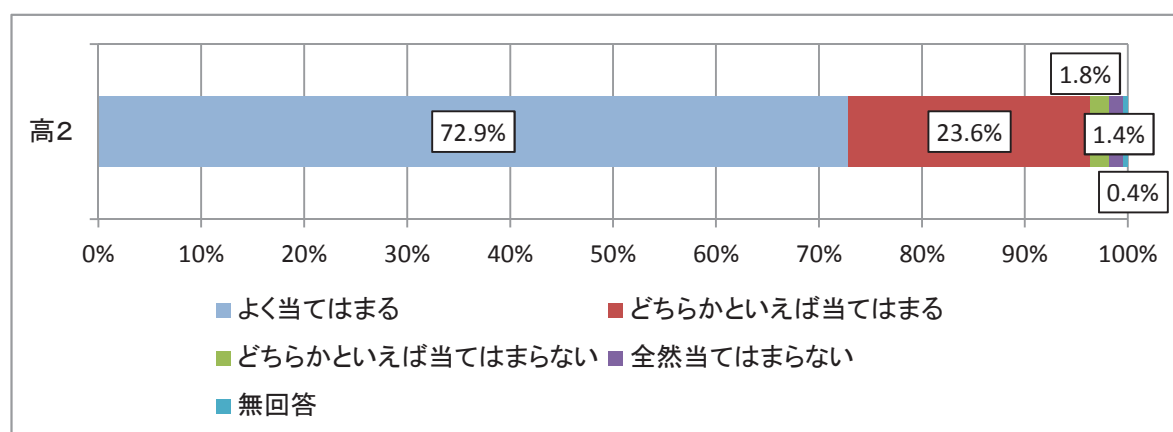
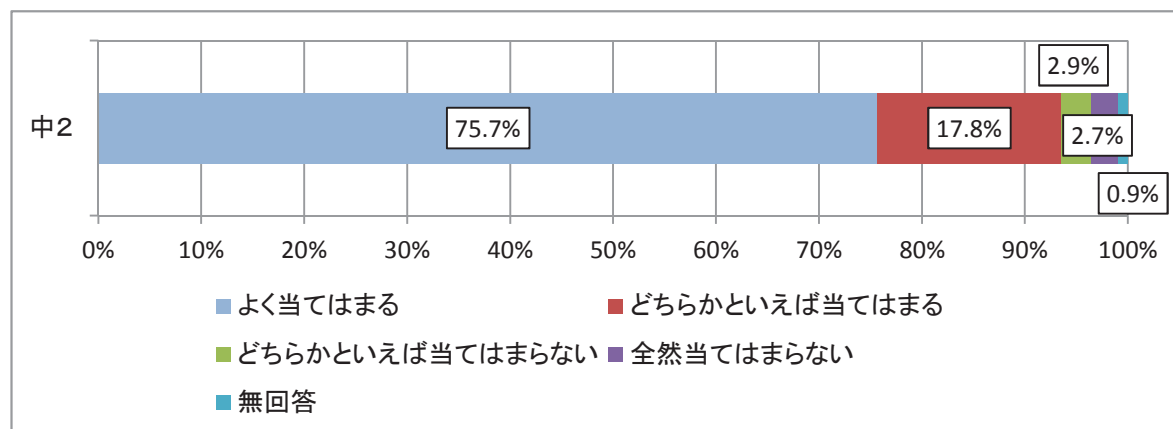
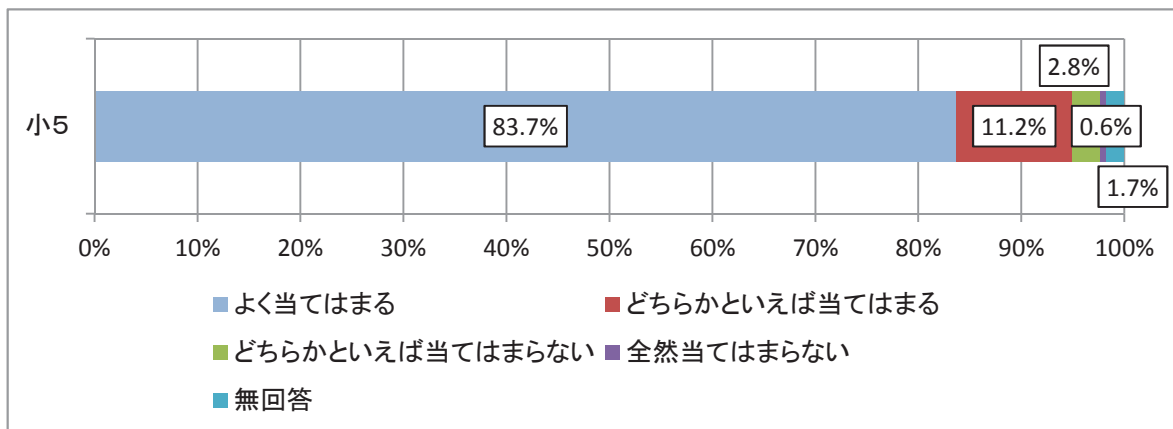
約束やきまりを守っている



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生81.1%、中学2年生79.3%、高校2年生80.7%で、どの校種も8割程度だった。

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

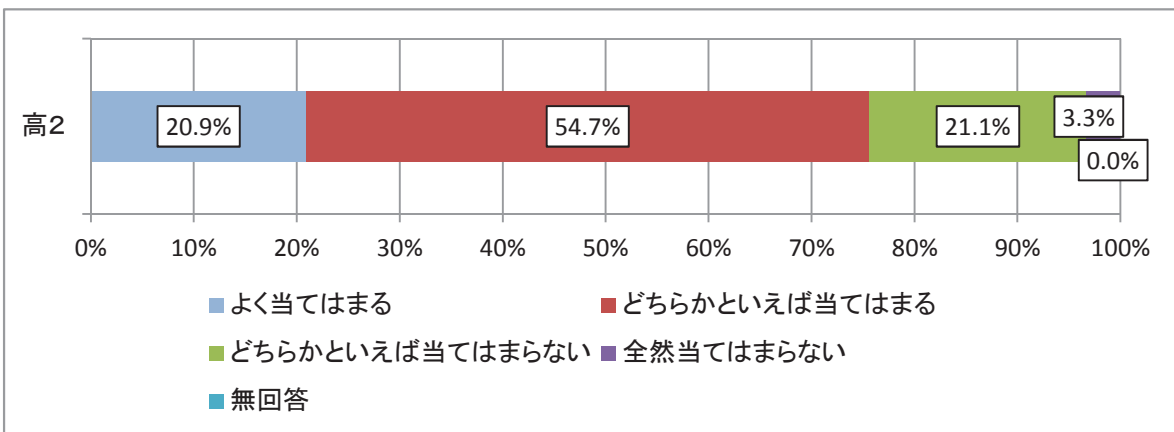
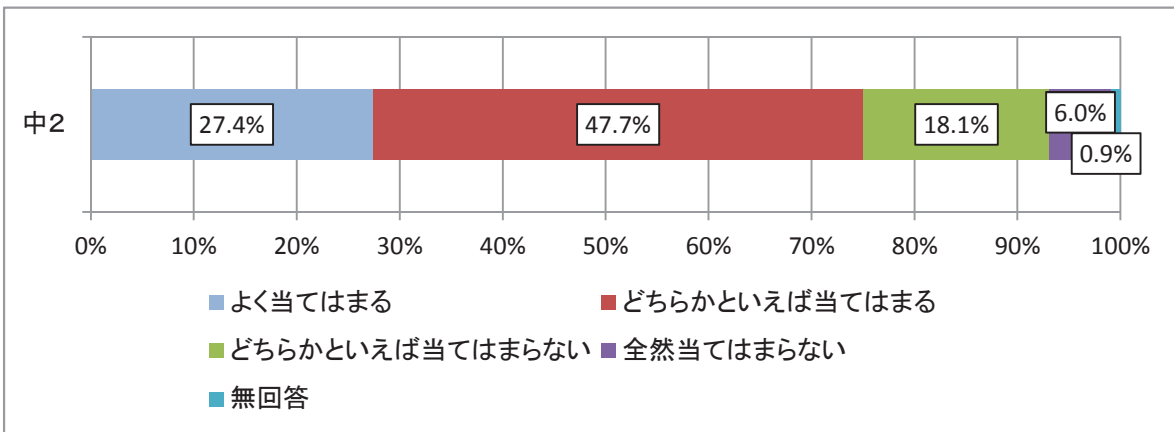
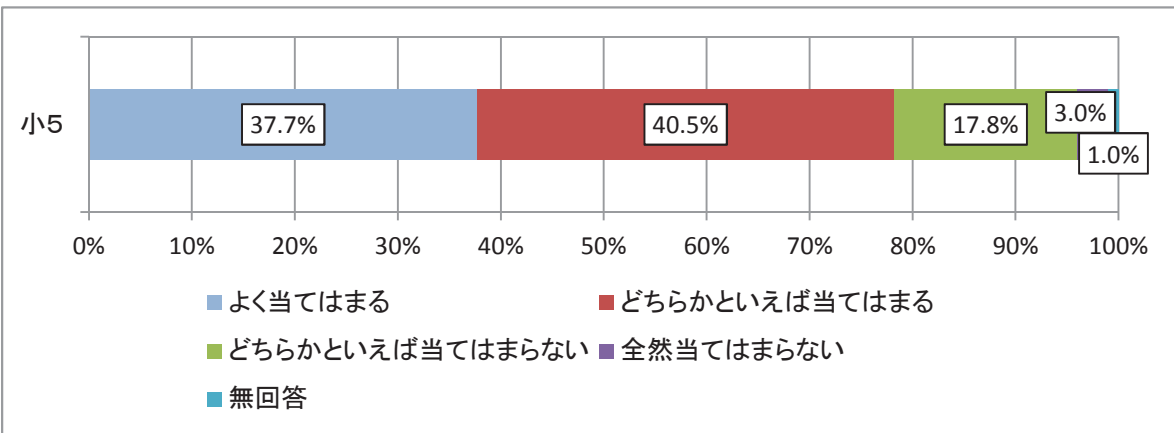
約束やきまりを守ることは大切である



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生94.9%、中学2年生93.5%、高校2年生96.5%で、どの校種も9割以上だった。

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

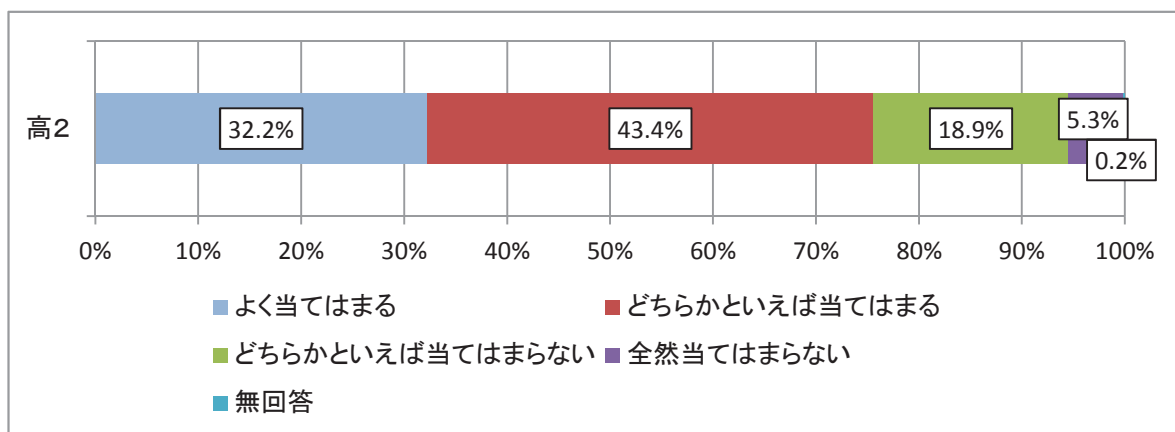
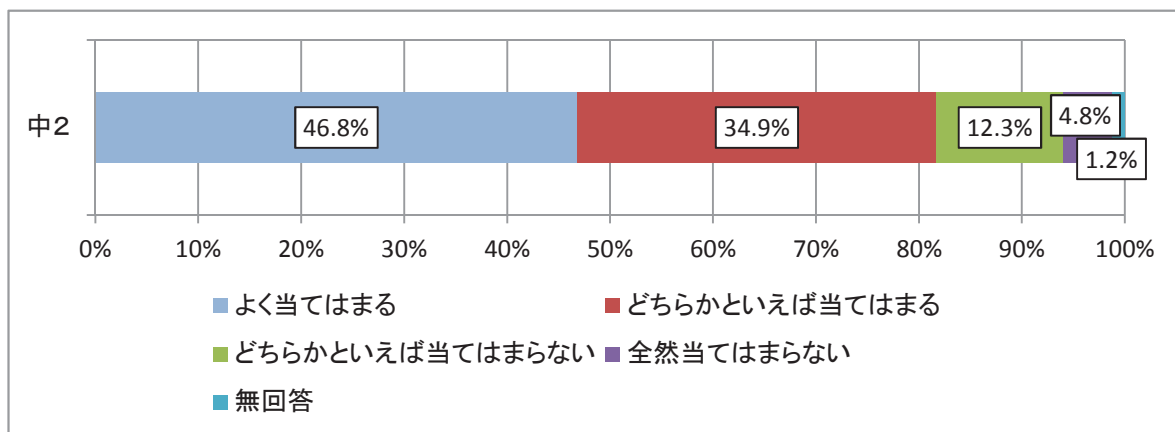
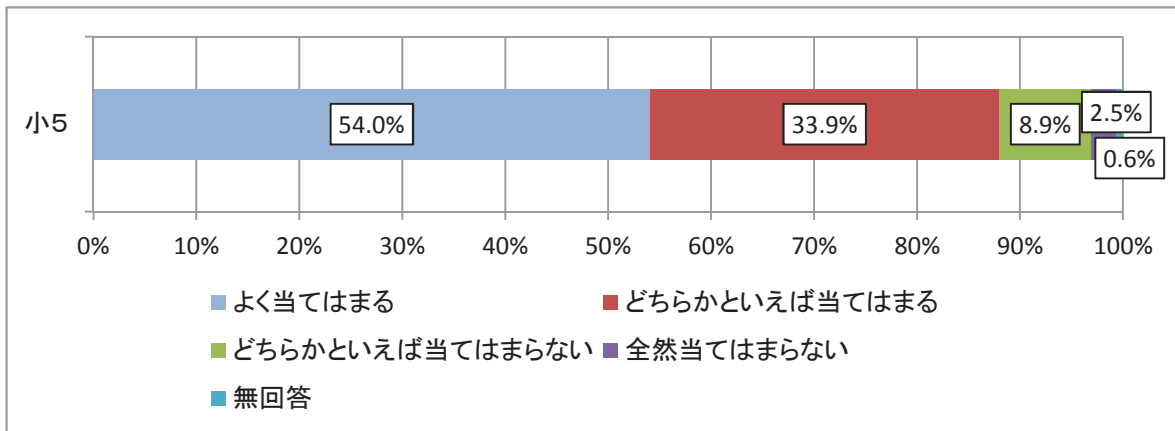
人が困っているときは、進んで助けている



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生78.2%、中学2年生75.1%、高校2年生75.6%で、どの校種も8割程度だった。

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

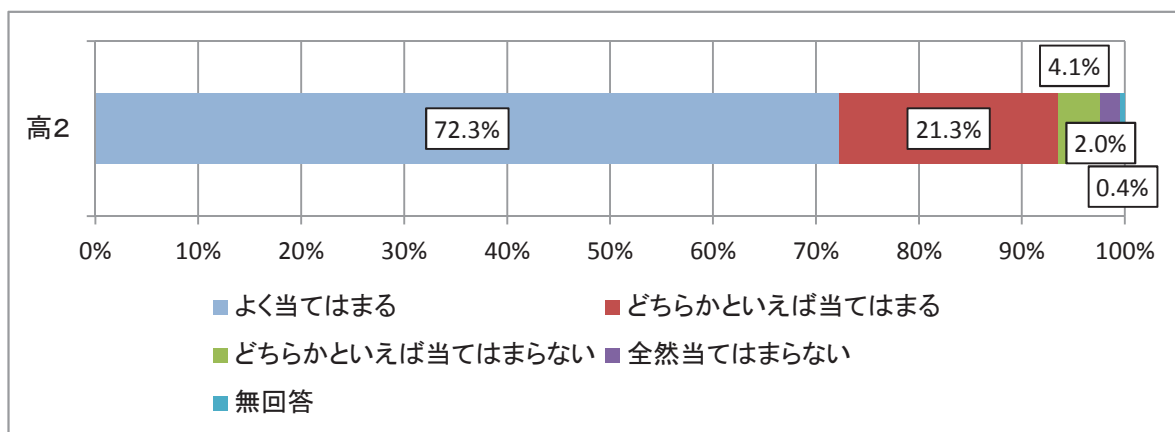
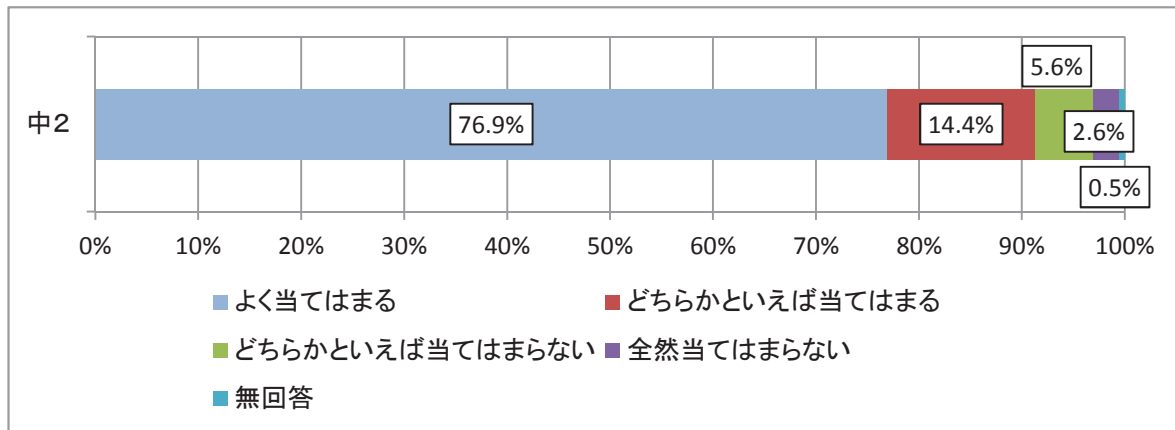
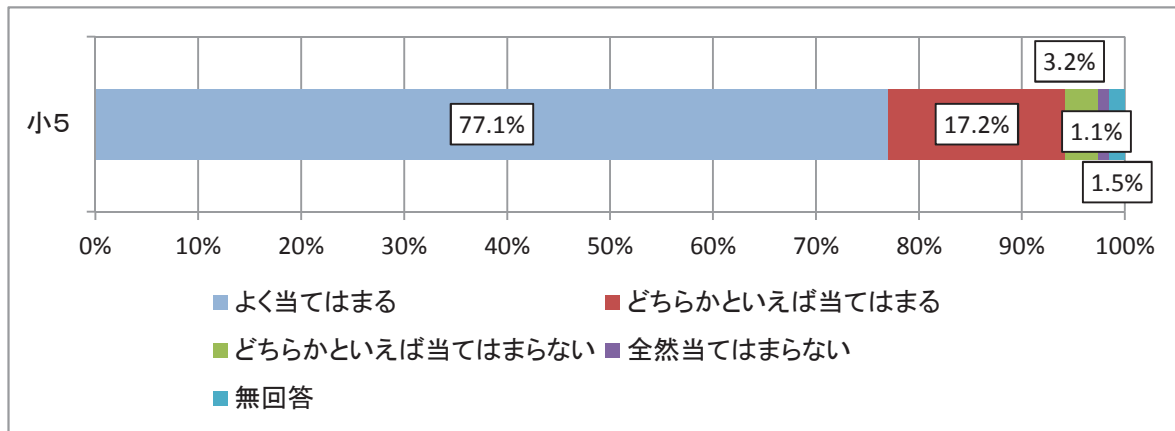
人に会ったらあいさつをしている



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生87.9%、中学2年生81.7%、高校2年生75.6%で、学年が進むに従って低くなった。

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

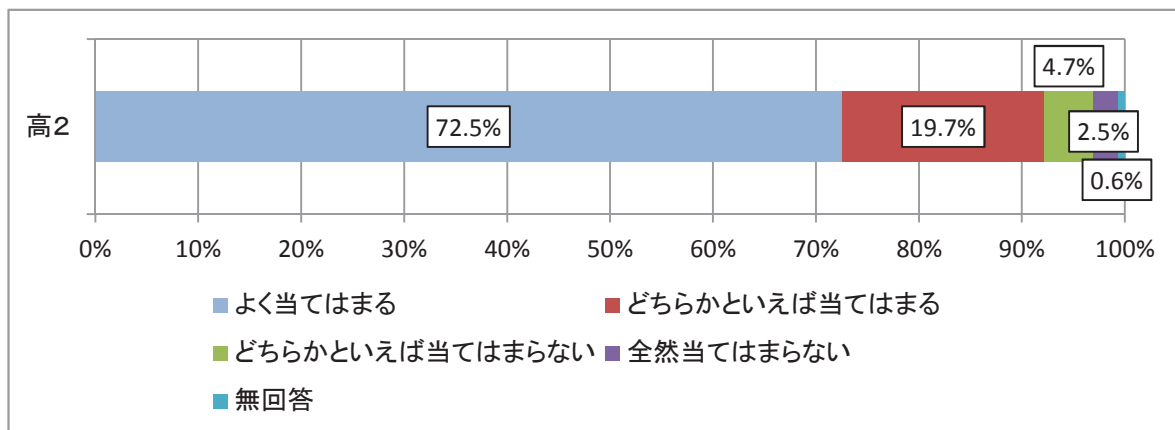
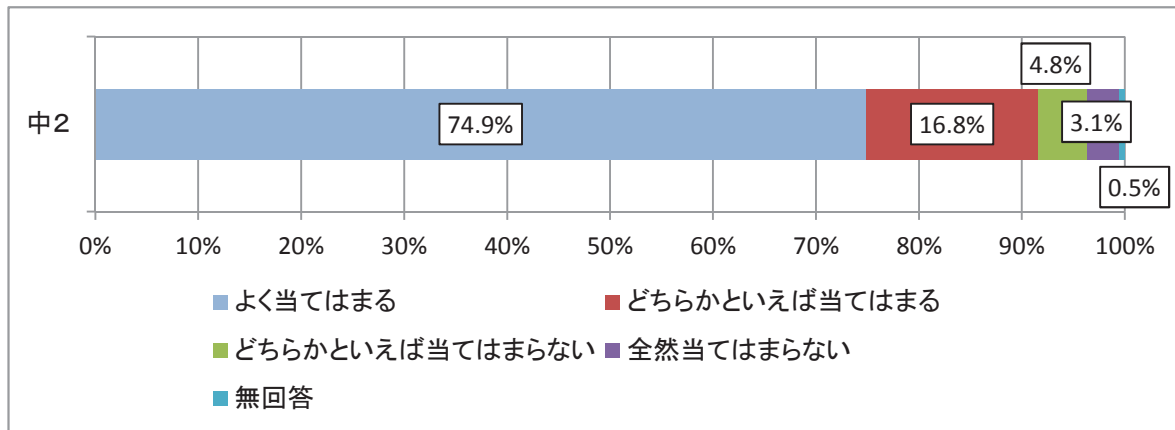
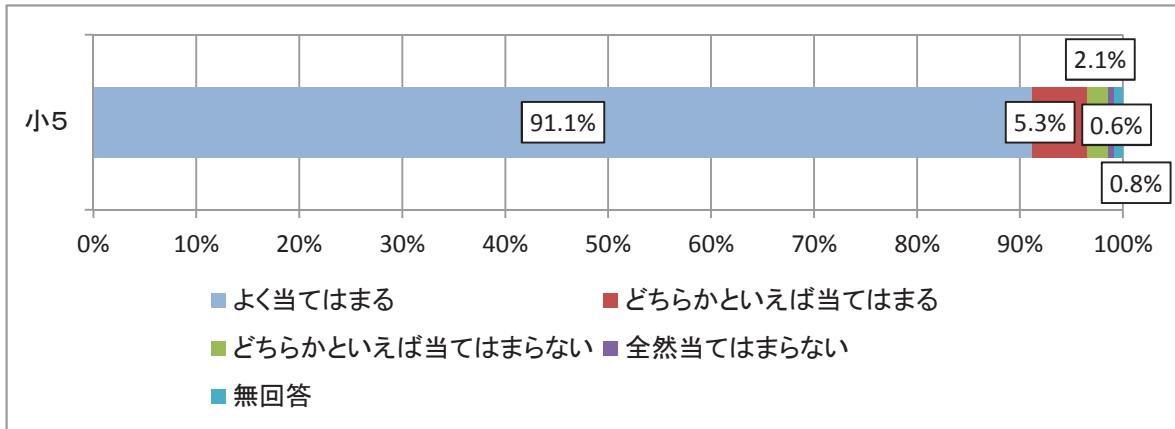
人の気持ちが分かる人間になりたい



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生94.3%、中学2年生91.3%、高校2年生93.6%で、どの校種も9割以上だった。

① かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間

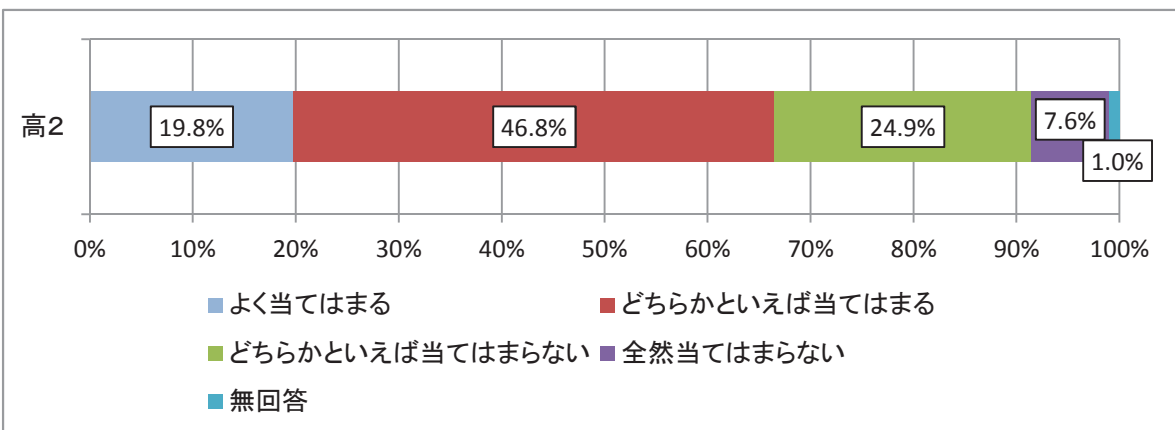
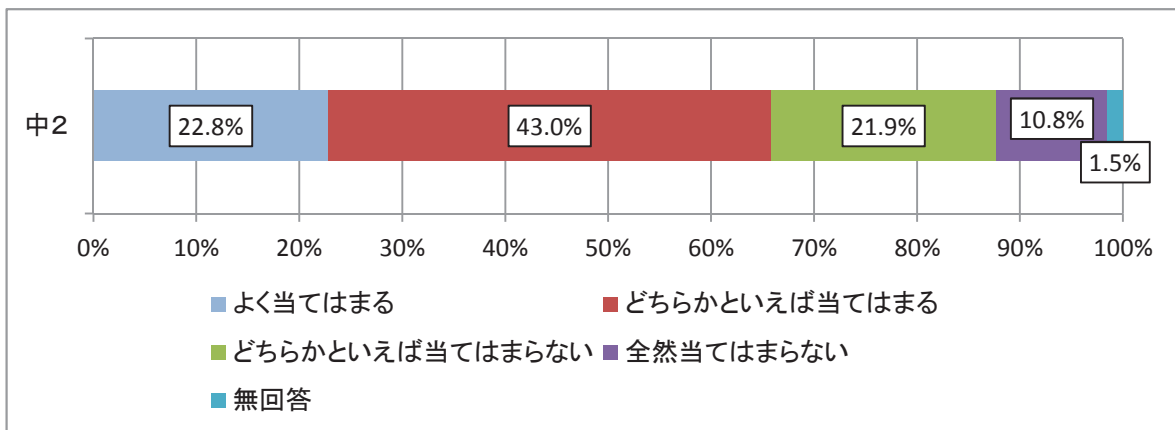
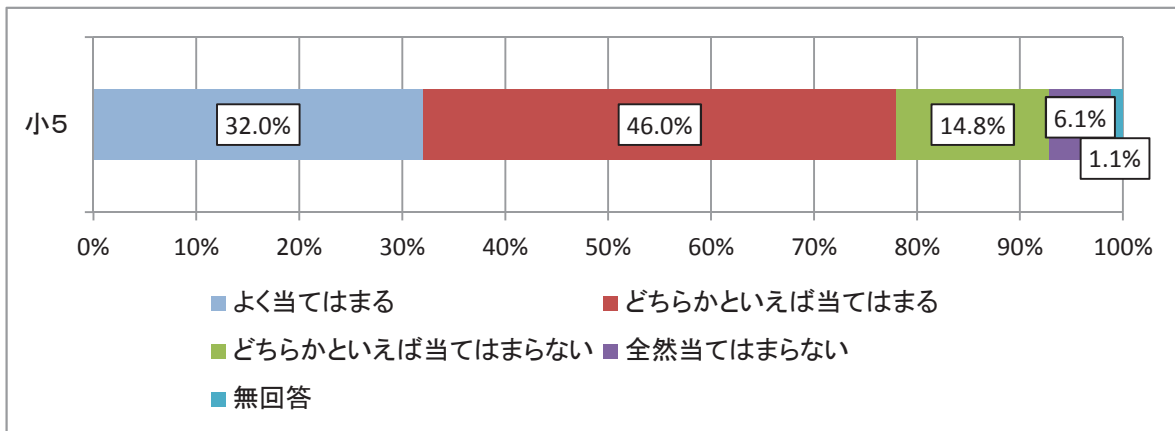
いじめはどんな理由があってもいけないことである



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生96.4%、中学2年生91.7%、高校2年生92.2%で、どの校種も9割以上だった。

② 自らの人生をたくましく切り拓き、社会に生かすことのできる人間

わたしは、よいところがある

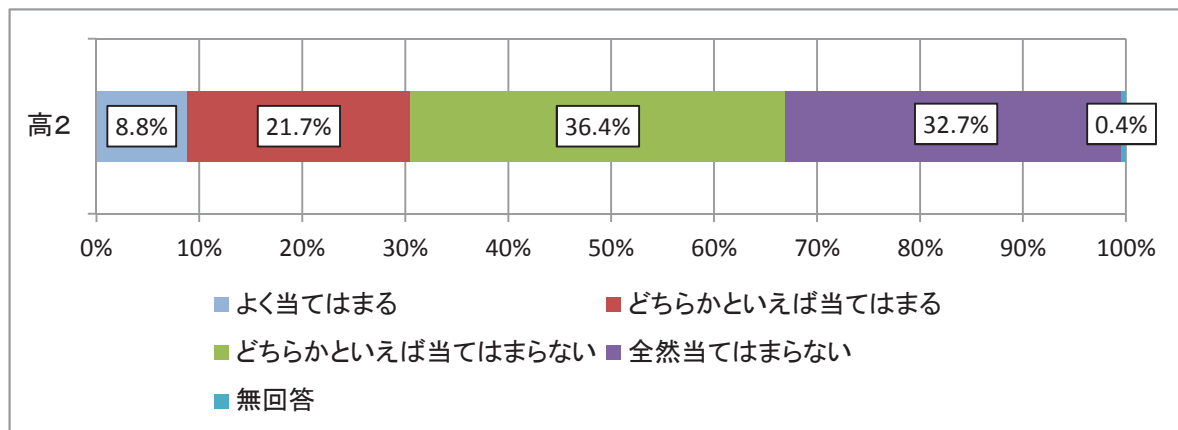
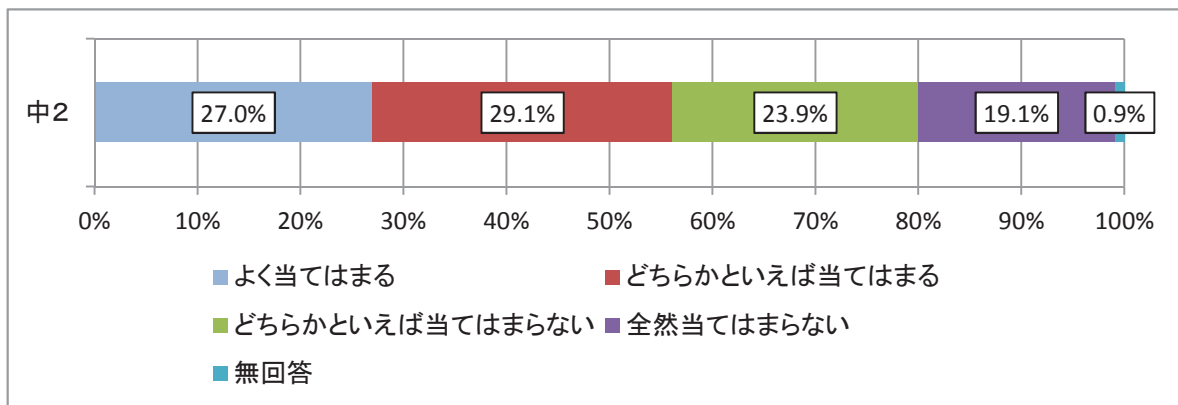
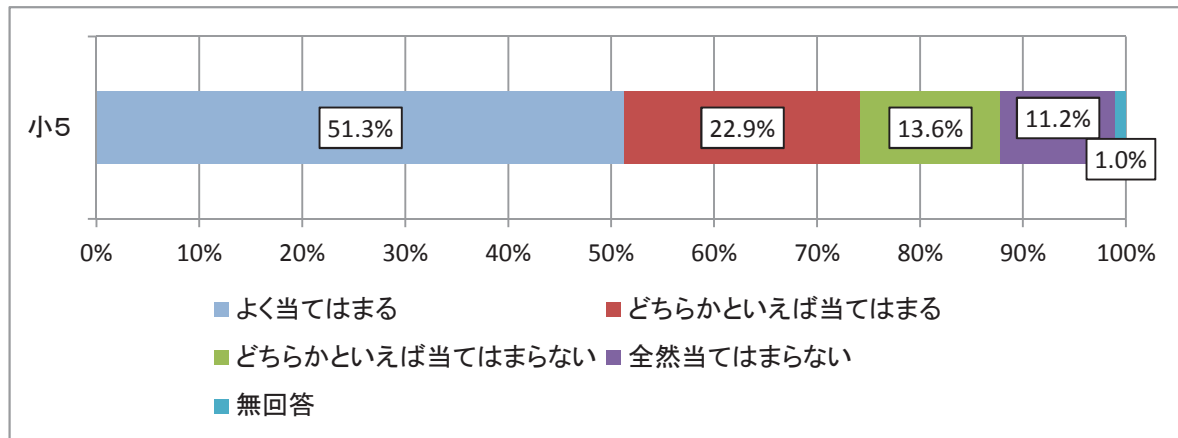


「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生78.0%、中学2年生65.6%、高校2年生66.6%で、小学5年生に比べて中学2年生や高校2年生はやや低かった。



③ 健やかな体をつちかい、豊かな文化を継承し創造することのできる人間

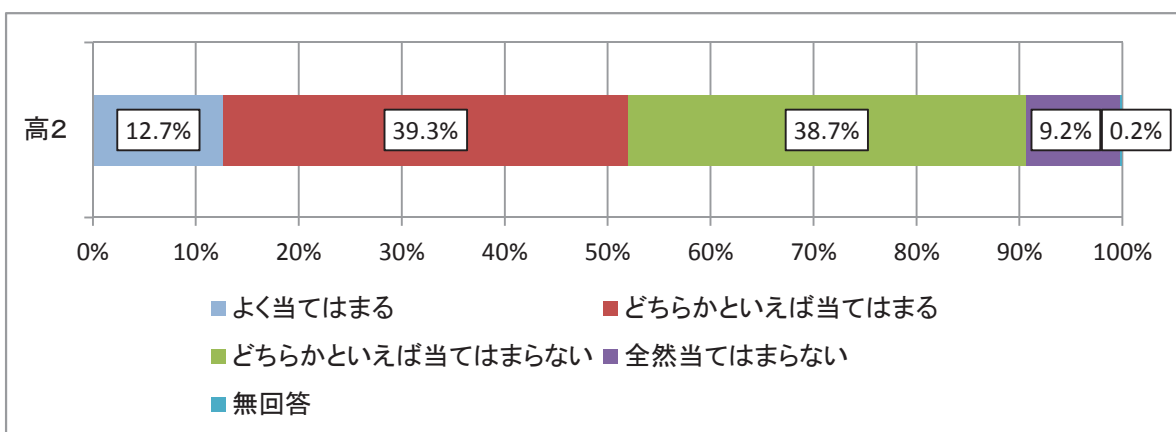
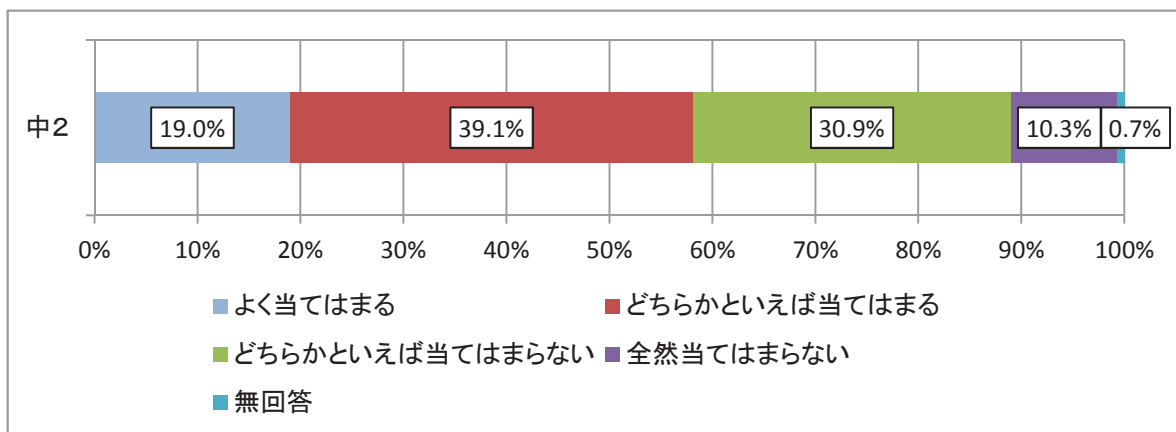
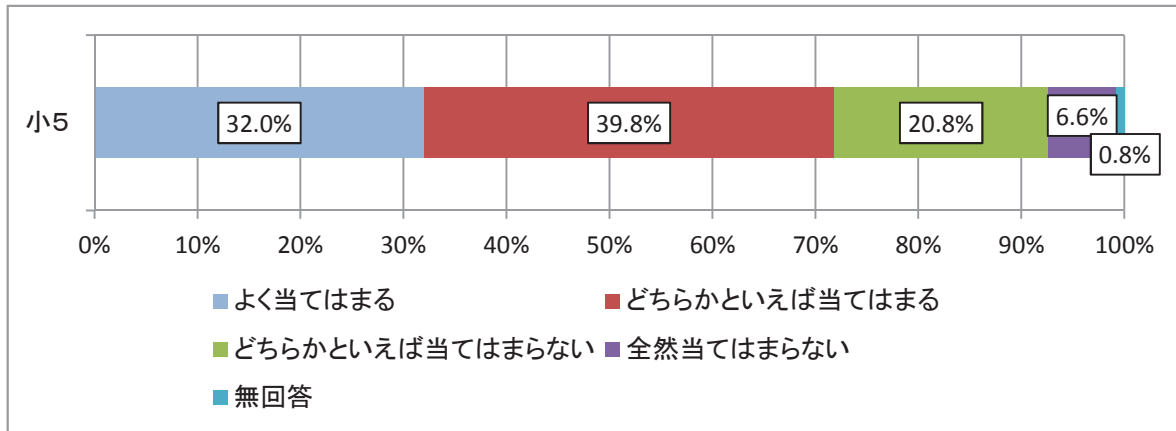
今住んでいる地域の行事に参加している



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生74.2%、中学2年生56.1%、高校2年生30.5%で、学年が進むに従って顕著に低くなった。

④ 次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間

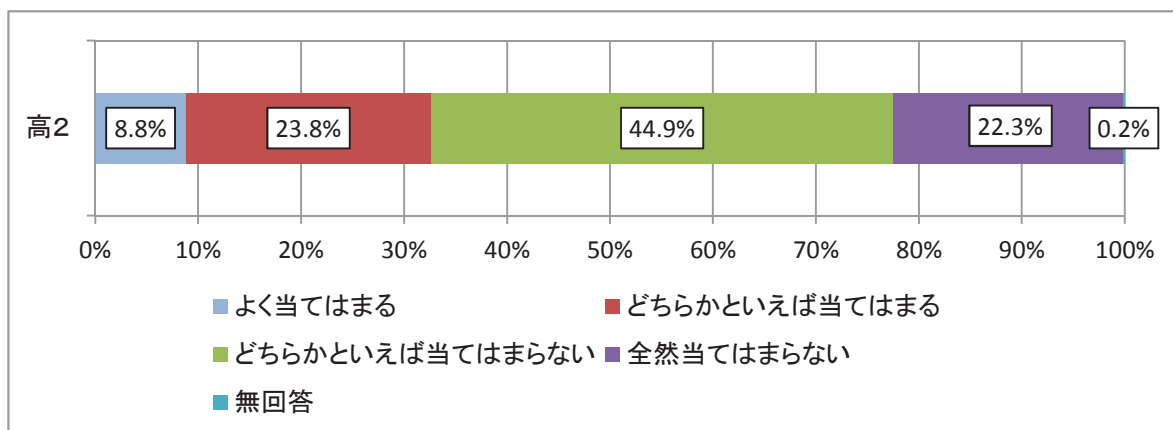
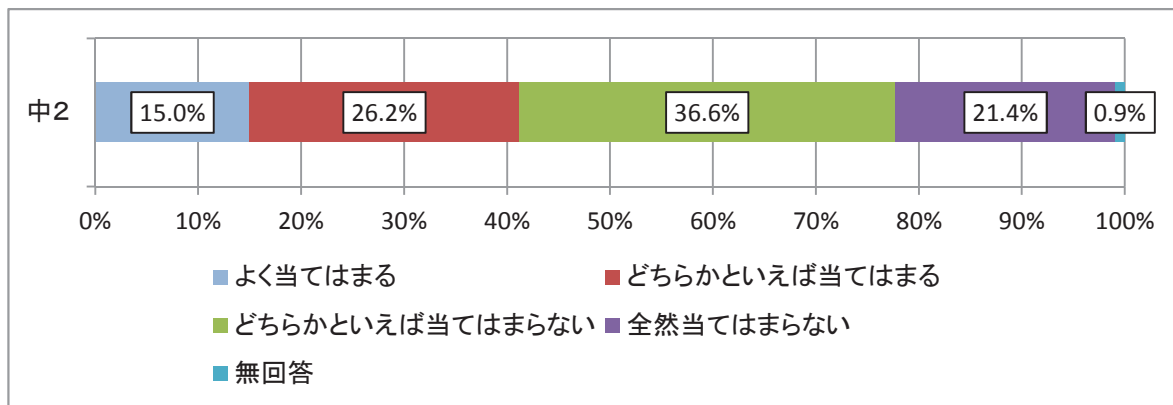
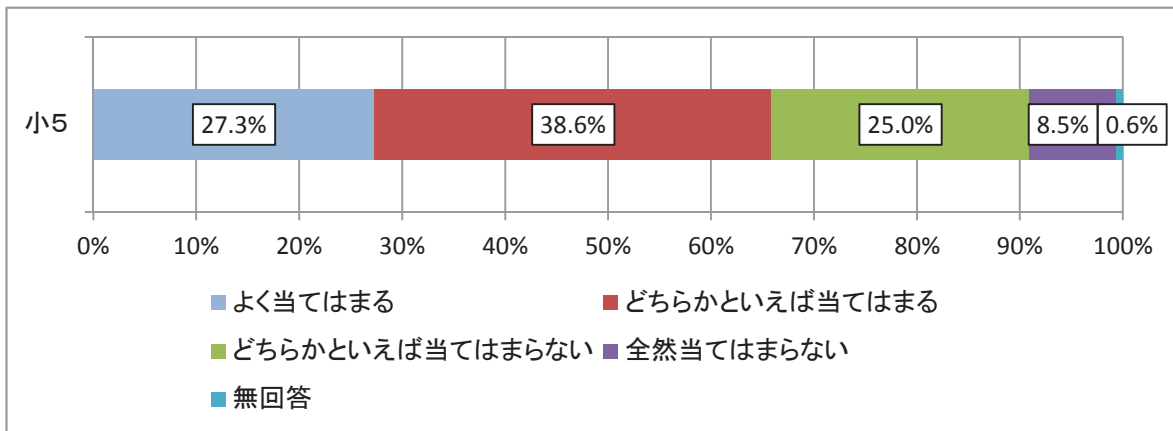
難しいことでも、失敗を恐れず挑戦している



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生71.8%、中学2年生58.1%、高校2年生52.0%で、学年が進むに従って低くなった。

④ 次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間

暮らしの中で、自然や環境を守るための活動をしている



「よく当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた“当てはまる”と答えた児童生徒の割合は、小学5年生65.9%、中学2年生41.2%、高校2年生32.6%で、小学5年生に比べて中学2年生と高校2年生は顕著に低かった。

